

医療分野にイノベーションを起こす 浜松生まれの医療ロボットとは

～ 医療DX動向&ものづくり企業による医療研究装置開発の事例発表 ～

近年、様々な分野でITやロボット等技術を活用したイノベーションが起きています。今回は当所の医工連携研究会とロボット研究会の合同により「医療ロボット」の事例発表会を開催します。

第1部では日経クロステックの河合編集長より、医療DX・ロボットが医療を変革している最新動向をご紹介します。第2部では、浜松のものづくり企業による「日本ロボット大賞優秀賞」を受賞したマウス飼育ロボットの開発秘話について発表いただきます。ぜひこの機会にご参加ください。



第1部 - 基調講演会 -

ロボットや人工知能、
アプリが医療を変革

コロナ禍で加速する 医療DXの最新動向

日経BP 日経デジタルヘルス
編集長 河合基伸 氏



講師紹介:電機メーカーで半導体の研究開発に従事した後、日経BPに入社。「日経エレクトロニクス」「日経マイクロデバイス」編集部で半導体や電子部品、エネルギー分野などを担当。日本経済新聞社企業報道部を経て、2018年から現職。健康・医療・介護の分野に技術でイノベーションを起こそうとする人や企業の動きを追いかけている。

第2部 - 事例発表 - 👑 第9回 (介護・医療・健康分野) ロボット大賞優秀賞受賞

人にもマウスにも優しい新たな飼育方法の提案

医療研究現場に技術革新! 世界初ロボットでマウス飼育

グローバル・リンクス・テクノロジー株式会社
ご担当者様

概要:電子機器・生産設備等開発メーカーの同社が、研究・実験用のマウスの飼育作業を自動化する装置を開発した。餌やりや給水だけでなく、ケージ(かご)の交換もロボットが行う。研究現場では安全性や動物愛護の観点から厳しい管理が求められており、マウスと人の双方の負担を軽減する飼育方法を提案する。第9回ロボット大賞 優秀賞を受賞。

日時 2021年

8月26日(木)

14:30～16:30

形式 ① オンライン (Zoom)
② 会場: **グランドホテル浜松 飛鳥**
※ オンライン参加者には、後日、参加方法等をご連絡いたします。

定員 ①・② 各30名

聴講無料

主催 浜松商工会議所
浜松地域新産業創出会議
浜松医工連携研究会・
浜松ロボット産業創成研究会

問合先 浜松商工会議所 工業振興課
TEL: 053-452-1116
E-mail: kogyo@hamamatsu-cci.or.jp

8/26 講演会申込書 FAXまたはHPからお申し込みください。 **FAX:053-459-3535**

事業所名	TEL	
所在地	受講形態	①オンライン ・ ②会場
参加者名	参加者役職	
E-mail (必須)		※オンライン参加者には、後日、参加方法等をメールでご連絡いたします。

※ご記入いただいた内容は、当事業の参加者把握に利用するほか、事務連絡や関連事業の情報提供のために使用することはありますが、第三者に公開するものではありません。